

令和7年度 第3学年 進路に関する年間予定

中野区立第二中学校

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	冬休み	1月	2月	3月
学校行事	始業式 7日 入学式 8日 全国学力調査 17日 学習ガイダンス 18日 保護者会 19日 区学力調査 25日	学習コンテスト(国数) 7日 運動会 24日 生徒総会 30日	定期考査Ⅰ 3年生9教科(17・18・19日) 1・2年生5教科(18・19日)	修学旅行 4～6日 全校集会 18日 夏季休業 補充学習教室 22～28日	夏季休業	学習コンテスト(英) 1日 定期考査Ⅱ 3年生5教科(18・19日) 1・2年生9教科(17・18・19日) 連合陸上大会 25日	前期終業式 10日 後期始業式 14日 文化発表会 24日	定期考査Ⅲ 3年生9教科(10・11・12日) 1・2年生5教科(11・12日)	道徳授業地区公開講座 6日 保護者会(1・2年) 6日 研究発表会19日 全校集会 25日 冬季休業	冬季休業	全校集会 8日	定期考査Ⅳ 3年生5教科(25・26日) 1・2年生9教科(24・25・26日)	卒業式 19日
進路関係	高等学校案内入試情報提供(随時) 進路相談(随時)		▼復習確認テスト 24日 ★第1回 進路希望調査	進路説明会① 12日 ☆三者面談① 22～28日	・高校訪問 最低3校は 高等学校訪問へ行く！	★第2回 進路希望調査 ▼復習確認テスト 24日 ・私立・都立 入試要項発表～10月	進路説明会② 4日 ★第3回 進路希望調査 ▼復習確認テスト 28日 ☆三者面談② 30～11月7日 推薦・併願優遇等を中心に相談、仮決定	★第4回 進路希望調査 ・ESAT-J YEAR 3 本試験 23日 仮内申伝達 25日 ☆三者面談③ 27～12月4日 推薦・併願優遇等の決定 調査書等の書類作成依頼の提出	*私立入試相談 15日～ 受験写真用意(各自) ◎都立インターネット出願 開始19日～ ◎私立インターネット出願 12月上旬～		・私立推薦出願(都内)15日～ ・私立推薦入試(都内)23日～ ・私立一般出願(都内)25日～ ・都立推薦選抜 26、27日	・都立推薦発表 2日 ・私立一般入試(都内)10日～ ・都立一次/前期選抜 21日 ・私立二次募集 中旬～	・都立一次/前期発表 2日 ・都立後期/二次出願 5日 選抜 10日 発表 13日 ・都立定時制二次出願 23日 選抜 26日 発表 27日
進路学習	進路決定に向けて ・進路って何？ ・これからの学校生活 ・3年生の予定 ・これからの進路を考える ・自分の将来設計 ・高校へ行ってみよう ・目標校を決定しよう *入試制度の確認(一般・推薦・併願優遇・文化スポーツ推薦等)	計画と勉強法 ・高校進学へのロードマップ ・勉強の工夫 ◆定期考査Ⅰの取り組み ・計画のポイント ・計画を立てよう	・7月までのまとめ ・夏休みの過ごし方	※1・2年の復習 ※不得意科目、領域の克服 ※実践力アップ	◆定期考査Ⅱの取り組み ・秋以降の過ごし方 ・学習内容チェック	*今年度都立入試について(変更点等)	◆定期考査Ⅲの取り組み 入試直前3か月 ・受験校を決めチャレンジ！ ・面接の練習をしよう *自己PR書き方・下書き *面接練習	*志望校の決定必要書類作成(作文・自己PRカード・面接・願書作成・下書き等)	冬休みの2週間弱は、最も集中して学習でき力がつく時期！	・私立推薦事前指導：入試前日の過ごし方 入試当日の取り組み方 入試後の過ごし方 ・都立推薦事前指導	・私立一般事前指導 ・都立一般事前指導	・受験報告書の作成 ・卒業期の過ごし方	
私の取り組み・家庭の取り組み	★1年間の見通しをもとう！ ・最上級生としての目標を定め、自覚ある生活を送ろう。 ・毎日の授業を大切に、自己の能力を伸ばそう。 ・家庭学習を習慣化し、その日の授業内容を復習しよう。 ・自分の適性や将来の希望をもとに、自分の努力すべきことを把握しよう。 ・分からないことや悩み事は、自分から進んで保護者や先生に相談しよう。 *夏休みまでに1・2年の不得意部分を復習しておく。	★定期考査に全力投球！ ★将来を考えよう！ 夏休み前の面談までに、どの方面に進みたいか自分の将来について親子で話し合いをしよう。 第1回の通知表の成績を参考にしながら、担任と進路の希望、これからの学習目標について話し合おう。 *入試問題の6～7割は1・2年生の範囲です。 ★都立か私立か！考えてみよう！ 早い段階で都立高校と私立高校のどちらを第一志望にするか考えておくとモチベーションが上がります。	★受験へ勢いをつけよう！ 夏休みは受験勉強のヤマ場。この40日をどう過ごすかで、夏休み明けからの勉強に大きな差が出る。学習プランを立てて有意義に過ごそう！	★志望校を訪問しよう この時期、各校で体育祭や文化祭が行われる。これらは志望校のナマの姿を見る絶好のチャンス。先輩たちの様子やイベントの内容等から、その学校の校風を感じてこよう。 ★説明会には必ず参加しよう！ 学校の説明だけでなく、推薦入試のことなど大事な内容が話されることも多い。志望校の説明会には必ず参加しよう。高校の先生との個別相談も大切。保護者の方の視点でも見てもらおう。 ★推薦希望者は担任に相談しよう 推薦入試は、一般入試より日程がかなり早い。都立も私立も推薦を希望する人は、早めに相談しよう。	★志望校の絞り込みをしよう 自分の志望校として具体的な高校名を挙げられるようにしておこう。併願校も探しておこう。 ★募集要項を確認しよう 公立・私立とも、募集人員や試験日、推薦など志望校の募集要項を確認しておこう。	★受験校を決断しよう 三者面談までに家庭でよく話し合い、面談では自分の意志で受験校を決めよう。 ★推薦・併願優遇制度を利用するかを決めよう ★出願準備① 出願に必要な書類(願書・調査書の依頼・写真など)をそろえよう。	★的を絞り効果的に勉強しよう 冬休みは短期間なので、弱点の補強や要点の総整理といった的を絞った学習をするのが効果的！ *入試過去問題を解き、弱点を克服する。	★面接対策をしよう 推薦入試・私立校入試では、面接がある。面接対策として、自分でも受け答えの内容を考えたり、作法の練習をしておこう。学校でも校長先生や副校長先生、その他の先生方にも面接官をしていただきます。 ★出願準備② 担任と連絡を密にして、手続きや書類ミスがないように注意しよう。健康を害して実力発揮は難しいので風邪・睡眠不足に気をつけよう。食事、睡眠、運動の3つが大切です。 *受験予定校の出題形式になれる。	★手続きをしっかりとしよう せっかく勝ち取った合格。その後の手続きにミスがないようにしましょう。 ★有終の美を飾ろう 進路が決定したからといって気を抜かない。立派に成長した姿を後輩へ伝えよう。進路先の準備・心構えもしよう。				

You'll Never Walk Alone. (あなたは決して一人ではない。)

Point 1 定期考査を短期目標に
Point 5 公開模試への参加

Point 2 7月までに基礎力を充実させる
Point 6 1日6～7時間は睡眠をとる(0時になるまでに寝る)

Point 3 12月までに応用力、12月からは実践力の養成を！
Point 7 高校の情報を収集する(合同説明会・学校説明会、Webなど)

Point 4 英検・漢検・数検を取得する